



学び歩き

ぐんま教育施設 紹介コーナー 6



立文書館は、今年で開館35周年を迎えました。

文書館は、群馬県の歴史を伝える文書や絵図などの貴重な資料を収蔵し公開している施設です。年3回の展示会、古文書講座、ぐんま史料講座（特色のある史料を紹介する講演会）なども開催しています。

文書館の楽しみ方 その①

住んでいる地域の昔を調べてみよう！



壬申地券地引絵図

明治初期に作成された「じんしんちけんじひまえず壬申地券地引絵図」には、当時の土地の所有者（記載のない地域も一部あります）や寺社などの豊富な情報が記載されています。

文書館には他にも、県内のさまざまな地域に関する昔の記録が保管されています。「自分の住んでいる地域は昔どうなっていたんだろう？」と興味がある方は、職員が資料を探お手伝いをしますので、お気軽にお声がけください。

文書館の楽しみ方 その②

パソコンで古い絵図を眺めてみよう！



元禄上野国絵図

「げんらくこうずけのくにえず元禄上野国絵図」などの大型絵図は、2階閲覧室のデジタルアーカイブ・ビューアーでデジタル画像として見たり、プリントアウト（有料）して持ち帰ることができます。



もんじょかん
群馬県立文書館

開館時間 9:00～17:00

休館日 毎週月曜日、月末日、祝日、
年未年始、特別整理期間

入館料 無料

▶住所：前橋市文京町三丁目27-26

▶電話：027-221-2346

▶ホームページ：<http://www.archives.pref.gunma.jp/>



文書館の楽しみ方 その③

テーマ展示を見てみよう！

— 「二つの上野国絵図」開催中 —



江戸時代の地図を見比べてみよう

1階展示室では、文書館所蔵の「元禄上野国絵図」（1702年）と前橋市立図書館所蔵の「かんぶん寛文上野国絵図」（1667～1668年）を地域ごとに比較できるように展示しています。

※群馬県は江戸時代まで上野国と呼ばれていました。

学校の授業でも利用されています



普段とは違う授業を味わおう

小・中学校等への授業協力として、館内見学を受け入れています。文書館には約5m×6mの「元禄上野国絵図」の実物大フロアマットがあり、マットの上に乗りながら学習することもできます。